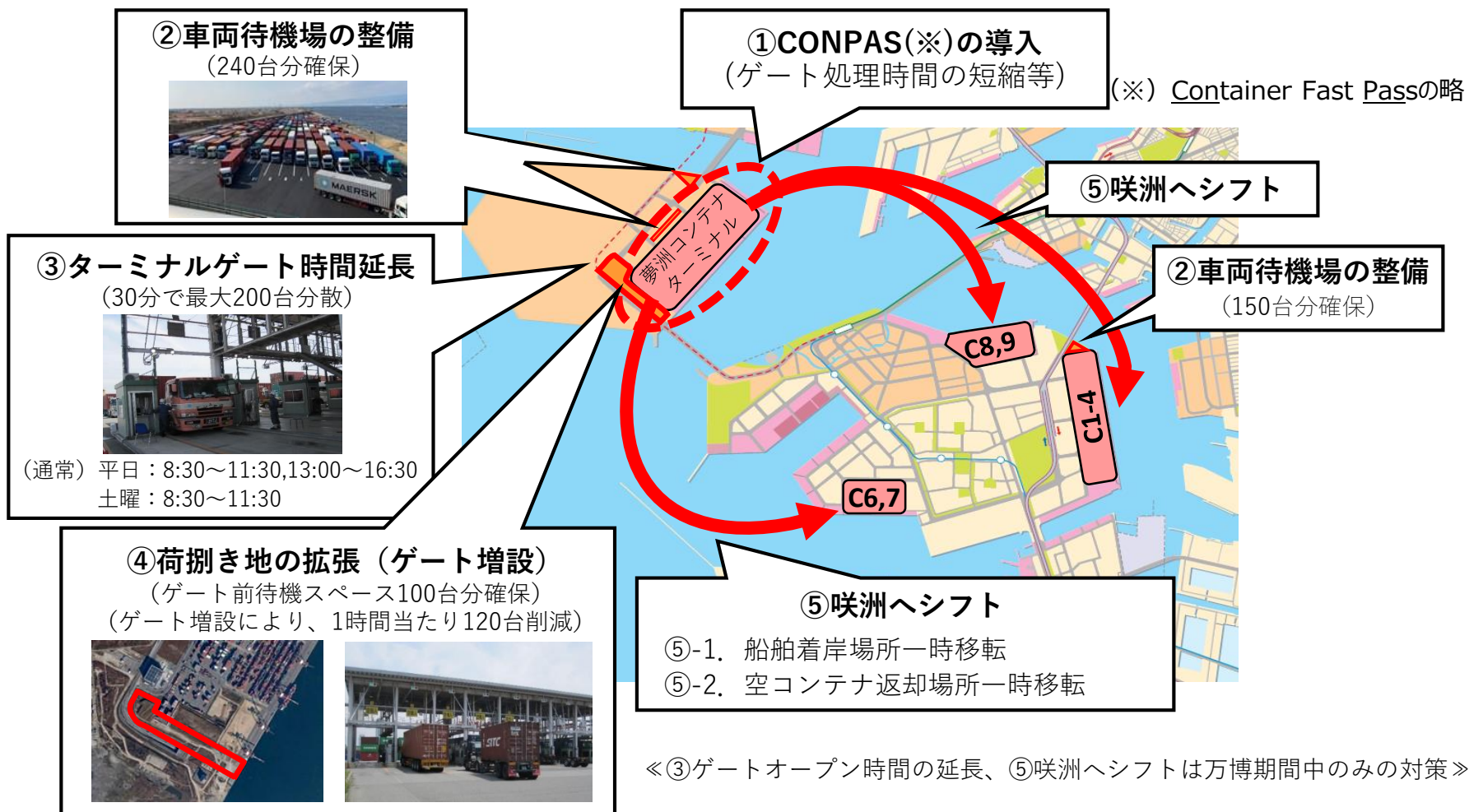


夢洲における物流交通対策

令和4年5月10日
大阪港湾局

万博開催時の物流交通対策（案）

- 現在も夢洲では、コンテナ車両が集中する日・時間帯において、道路上にコンテナターミナル入場待ち車両の滞留が発生する場合がある。
- さらに、2025年日本国際博覧会開催に伴い、交通量が増加し、円滑な交通が阻害される恐れがあることから、万博来場車両のみならず、物流車両についても交通円滑化のための対策が必要となっている。



(写真はイメージ)

物流交通対策概略工程（案）

万博
開催
R7.4.13～10.13

項目	概要	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
①CONPASの導入	新・港湾情報システム（CONPAS）		概略・詳細設計、試験期間中の改修		R4.1.27-28 試験運用等	順次導入	本格運用	
②車両待機場の整備	夢洲での追加整備		詳細設計	工事	R4.1.31～ 供用開始			
	咲洲での追加整備		概略設計	詳細設計	工事	供用開始		
③ターミナルゲート時間延長	早朝等ゲートオープン時間の延長	社会実験	検討・協議等			社会実験		実施
④荷捌き地の拡張(ゲート増設)	C12コンテナターミナル拡張※、ゲート増設 (※ 増設ゲート周辺部分)	検討・協議等	詳細設計	コンテナターミナル拡張工事 増設ゲート工事		システム導入	運用	
⑤咲洲ヘシフト	船舶着岸場所一時移転 空コンテナ返却場所一時移転	検討・協議等	詳細設計	ガントリークレーン整備		社会実験	社会実験	本格稼働
			社会実験 R3.10実施	社会実験		社会実験		